

海田高等学校 第2学年 国語科単元指導計画

1 単元名 評論

(「科学の現在を問う」村上陽一郎 『精選 現代文B』大修館書店)

2 単元の見目標

(1) 筆者の主張する新しい科学者像を踏まえて、現代社会における科学と社会の関係について考えさせる。
(関心・意欲・態度 内容(1)エ)

(2) 各部分(段落)の趣旨の読み取りと構造化を踏まえて、全体の主張を理解させる。

(読む能力 内容(1)ア)

(3) 評論キーワードや具体と抽象、対比や強調表現等の評論読解のための知識を理解させる。

(知識・理解 内容(1)オ)

3 単元の計画(全7時間)

| 時 | 主な学習活動 |
|---|--|
| 1 | ・個人で全文(5段落)を通読し、各段落のキーとなる設問ワークシートに取り組む。 |
| 2 | ・4人の基本班で、1・2段、3段、4段、5段の担当を決め、さらに各段落の担当者による専門班に分かれて、各段落の設問ワークシートを完成させる。 ・ワークシートでは、解答とその本文の根拠に印をつける。 |
| 3 | ・第1・2段落「科学研究への動機」、「好奇心の充足」に関する設問について、担当の専門班が本文の根拠をもとに説明する。(拡大ワークシートを用いて発表。) ・教員による添削、解説。 ・個人で該当段落の構造ワークシートを完成させた後、ペアで交換し添削し合う。 |
| 4 | ・第3段落「科学の二重論理」に関する設問について、前時と同様に活動する。 |
| 5 | ・第4段落「社会的責任という概念」に関する設問について、前時と同様の活動する。 |
| 6 | ・第5段落「新しい科学者像と社会」に関する設問について、前時と同様に活動する。 ・次時まで、現代社会において、科学(研究)の成果が社会に「負の効果」をもたらしている具体的事例を書籍、新聞、インターネット等で調べてくる。 |
| 7 | ・基本班に戻り、筆者の主張を踏まえて、現代社会の具体的事例を通して、「科学と社会のパートナーシップ」について整理し、レポート作成する。 → 本時 |

4 本時の目標

○現代社会の具体的事例を通して、筆者の主張についての理解を深め、自分の視点を持つことができる。

5 学習の流れ(7時間目/全7時間)

| 学習活動 (○発問、●予想される生徒の反応) | 指導上の留意事項(◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て | 評価規準〔観点〕 (評価方法) |
|--|--|--------------------|
| (導入) 1 課題意識を持つ。 ○筆者は、科学と社会の関係において、「社会」の側にどのような姿勢を求めているか。 ●「一般の社会もまた、科学研究を見つめ、協力し、共生していく途を探らなければならない。」 | ◇構造ワークシートで筆者の主張を確認させる。 | |
| 2 本時のめあて(課題)提示 | ◇筆者の主張を踏まえて、課題(レポート作成：テーマ「現代社会における科学と社会のパートナーシップ」)に取り組むことを伝える。 | |

| | | |
|--|--|--|
| <p>(展開)</p> <p>3 個人・グループ活動</p> <p>○各自の記事をもとに、「個人レポート」を作成しなさい。</p> <p>○基本班で「個人レポート」を集約し、テーマについて意見文を200字でまとめなさい。</p> | <p>◇ワークシートに従い、記事毎にその科学研究が社会にどのような正・負の影響を及ぼすか整理させる。</p> <p>◇基本班4人を作らせ、「個人レポート」の内容を相互に確認・添削させる。</p> <p>◆「個人レポート」のレイアウトを工夫させたり、意見文は筆者の主張を踏まえた内容になっているか考えさせたりする。</p> | |
| <p>●予想される生徒の反応</p> <p>記事の例：ノーベル賞大隅氏、生殖医療、I P S細胞、遺伝子組み換え食品、原発問題、等</p> <p>「現代社会における科学と社会のパートナーシップ」</p> <p>科学研究が現代社会にもたらす「正」と「負」は、その結果を即座に判断できない場合が多い。「正」の結果を長期的に見守っていこうする姿勢や、「負」の疑いがある場合はその実現や利用の是非を自分で判断・選択できる基本的な科学的知識を、学校だけでなく生涯学び続けていくことが必要である。</p> | | |
| <p>(まとめ)</p> <p>4 本時のまとめ</p> <p>完成したレポートを発表する。</p> <p>5 振り返り</p> <p>ループリック評価</p> | <p>◇黒板にレポートを掲示し、発表させる。</p> <p>◇全レポートを製本することを伝える。</p> <p>◇基本班でループリック表で評価する。</p> | <p>・現代社会の具体的事例を通して、筆者の主張についての理解を深め、自分の視点を持っている。</p> <p>〔読む能力〕</p> <p>(発表・ワークシート)</p> |

| |
|--|
| <p>〔課題〕</p> <p>「現代社会における科学と社会のパートナーシップ」というテーマでレポート作成(A3)をします。</p> <p>まず、科学研究の具体的事例の記事を用いて、その科学研究の成果が社会にどのような正・負の影響を及ぼすか整理し「個人レポート」をまとめなさい。</p> <p>次に、基本班で「個人レポート」を集約した上で、現代社会に生きる私たちは、どのような「科学」との「パートナーシップ」が必要なのか、200字以内で意見文をまとめなさい。</p> |
|--|

| 資質・能力 | I | C | E |
|---------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 文章などの趣旨や主張を理解し、評価(批評)できる。 | 文章全体の構造・文脈から、主題を位置付けることができる。 | 根拠を明確に読み取り、主題を説明し解釈することができる。 | 把握した主題に対し、自己の意見・感想を展開することができる。 |